



多摩六都科学館（東京都西東京市、館長：高柳雄一）は、2018 年 7 月 21 日（土）より、「《鉄道展 2018》たまろくステーション～駅からみえる まち・ひと・技術～」を開催いたします。多摩北部の街・ひと同士をつなぐ鉄道の「駅」から、それらを支える科学技術や人々の姿をお伝えする企画展です。

★「技術」を体感！車両の実物大模型が登場

鉄道各社の協力のもと、車両の実物大模型や、多摩北部を走る車両の「顔」を実物大で体感できる展示を行います。また、貴重な車両のパーツなども登場予定。いつも乗っている電車を、よく観察し、もっと身近に感じていただけます。



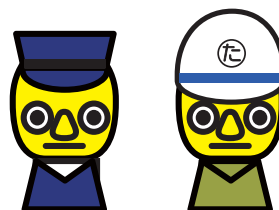
鉄道車両の実物大模型（イメージ）

★「まち」や「ひと」をつなぐ鉄道

鉄道の駅は人や物の移動手段への乗換や乗継だけでなく、街の形成やランドマークとしての機能も持っています（transport hub）。Nゲージが走るジオラマで、多摩北部を支える西武鉄道と JR 武蔵野線を合わせた 23 の駅を紹介します。また、駅を支える人々の活躍ぶりをご紹介します。



Nゲージが走るジオラマ（イメージ）



【名称】《鉄道展 2018》たまろくステーション～駅からみえる まち・ひと・技術～

【期間】2018 年 7 月 21 日（土）～ 9 月 2 日（日） 会期中無休

【時間】9:30 ～ 17:00 （8 月は 17:30 まで）

【料金】入館料のみ（大人 500 円、4 歳～高校生 200 円） ※関連企画は別途料金がかかることがあります

【協力】西武鉄道株式会社／東日本旅客鉄道株式会社八王子支社／日本貨物鉄道株式会社関東支社／
JR 東日本テクノロジー株式会社／京都鉄道博物館／東村山ふるさと歴史館／株式会社タカラトミー／
BB つばめ／森中清貴／KeiCraft

本件に関する
問い合わせ先

多摩六都科学館 広報担当（石山・春口）まで
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64
TEL：042-469-6100（代表） 042-469-6984（広報直通） mail：info2@tamarokuto.or.jp